

**HeartCore**  
**関数利用マニュアル**  
**October 2018 Ver1.1**

## 改訂履歴

	改訂日	改訂内容
初版 Ver1.1	2016年11月	新規作成
	2018年10月	v11 向けに更新

## 目次

1. 本文書の目的 .....	- 5 -
1.1. 目的.....	- 5 -
2. テンプレート利用関数.....	- 5 -
2.1. テンプレート利用関数 .....	- 5 -
3. 日時.....	- 7 -
3.1. 機能説明 .....	- 7 -
3.2. 記述方法 .....	- 7 -
3.3. 利用例 .....	- 7 -
4. @@@include@...	- 8 -
4.1. 機能説明 .....	- 8 -
4.2. 記述方法 .....	- 8 -
4.3. 利用例 .....	- 8 -
5. @@@list@...	- 13 -
5.1. 機能説明 .....	- 13 -
5.2. 記述方法 .....	- 13 -
5.3. 利用例 .....	- 13 -
6. @@@condition@...	- 16 -
6.1. 機能説明 .....	- 16 -
6.2. 記述方法 .....	- 16 -
6.3. 利用例 .....	- 16 -
7. @@@display@...	- 17 -
7.1. 機能説明 .....	- 17 -
7.2. 記述方法 .....	- 17 -
7.3. 利用例 .....	- 17 -
8. @@@extension:XXX (XXXXXXX) @...	- 17 -
8.1. 機能説明 .....	- 17 -
9. お問い合わせ・アンケートフォームについて (post.jsp) .....	- 18 -
9.1. 機能説明 .....	- 18 -
9.2. お問い合わせフォーム作成方法.....	- 18 -
9.3. アンケートフォーム作成方法 .....	- 22 -
10. バリデーション機能 (validate_XXX) .....	- 25 -
10.1. 機能説明 .....	- 25 -

---

10.2. 記述方法 .....	- 25 -
10.3. 利用例 .....	- 26 -
11. ユーザ登録フォームについて (register.jsp) .....	- 29 -
11.1. 機能説明 .....	- 29 -
11.2. 記述方法 .....	- 29 -
11.3. 利用例 .....	- 29 -
12. コンタクトフォームについて (contact.jsp) .....	- 31 -
12.1. 機能説明 .....	- 31 -
12.2. 利用例 .....	- 31 -
13. ログインフォームについて (login_post.jsp) .....	- 32 -
13.1. 機能説明 .....	- 32 -
13.2. 利用例 .....	- 32 -
14. パスワード取得ページについて (password/index.jsp) .....	- 32 -
14.1. 機能説明 .....	- 32 -
14.2. 利用例 .....	- 32 -
15. サイト内検索機能について (search.jsp) .....	- 34 -
15.1. 機能説明 .....	- 34 -
15.2. 記述方法 .....	- 34 -
15.3. 利用例 .....	- 34 -
16. パーソナルページについて (personal/admin.jsp) .....	- 36 -
16.1. 機能説明 .....	- 36 -
16.2. 利用例 .....	- 36 -
17. コンテンツ DB 閲覧について (data.jsp?database=DATABASENAME) .....	- 38 -
17.1. 機能説明 .....	- 38 -
17.2. 利用例 .....	- 38 -

## 1. 本文書の目的

### 1.1. 目的

本文書は、HeartCore 標準機能の「@@@関数」等の使用方法を説明した文書となります。

@@@関数を利用する事により動的な動作を実装する事が可能となります。本文書を参照することで、該当機能の一通りの操作を行うことができる目的としております。

なお、本文書で説明されている関数はすべての関数ではございません。下記以外の関数は「ウェブサイト開発者ガイド」または「関数リファレンスガイド」をご確認下さい。

## 2. テンプレート利用関数

### 2.1. テンプレート利用関数

下記は主にテンプレートにて使用される@@@関数です。

No	関数	説明	活用例
1	@@@id@@@	コンテンツの「id」を取得します	<a href="/page.jsp?id=@@@id@@@"> 詳細はこちら</a>
2	@@@title@@@	コンテンツの「タイトル」を取得します	<a href="/page.jsp?id=@@@id@@@"> @@@title@@@</a>
3	@@@content@@@	コンテンツの「コンテンツ」を取得します	<!--MAIN CONTENT START--> @@@content@@@ <!--MAIN CONTENT END-->
4	@@@summary@@@	コンテンツの「サマリー」を取得します	<a href="/page.jsp?id=@@@id@@@">@ @@summary@@@</a>
5	@@@filename@@@	コンテンツの「ファイル名」を取得します	<a href="/@@@filename@@@" >@@@title@@@</a>
6	@@@image1@@@	追加コンテンツ「イメージ 1」に選択されているイメージの「id」を取得します	<img src="/image.jsp?id=@@@image1@@@" >
7	@@@image2@@@	追加コンテンツ「イメージ 2」に選択されているイメージの「id」を取得します	<img src="/image.jsp?id=@@@image2@@@" >
8	@@@image3@@@	追加コンテンツ「イメージ 3」に選択されているイメージの「id」を取得します	<img src="/image.jsp?id=@@@image3@@@" >
9	@@@file1@@@	追加コンテンツ「ファイル 1」に選択されているファイルの「id」を取得します	<a href="/file.jsp?id=@@@file1@@@"> 商品カタログ</a>
10	@@@file2@@@	追加コンテンツ「ファイル 2」に選択されているファイルの「id」を取得します	<a href="/file.jsp?id=@@@file2@@@"> 価格表</a>

11	@@@file3@@@	追加コンテンツ「ファイル 3」に選択されているファイルの「id」を取得します	<a href="/file.jsp?id=@@@file3@@@">仕様書</a>
12	@@@link1@@@	追加コンテンツ「リンク 1」に選択されているリンクの「id」を取得します	<a href="/link.jsp?id=@@@link1@@@">商品ページ</a>
13	@@@link2@@@	追加コンテンツ「リンク 2」に選択されているリンクの「id」を取得します	<a href="/link.jsp?id=@@@link2@@@">価格ページ</a>
14	@@@link3@@@	追加コンテンツ「リンク 3」に選択されているリンクの「id」を取得します	<a href="/link.jsp?id=@@@link3@@@">仕様ページ</a>
15	@@@構成要素名.title@@@	追加コンテンツの構成要素に選択されている構成要素コンテンツの「タイトル」を取得します	@@@menu.title@@@
16	@@@構成要素名.content@@@	追加コンテンツの構成要素に選択されている構成要素コンテンツの「コンテンツ」を取得します	@@@menu.content@@@

### 3. 日時

#### 3.1. 機能説明

コンテンツが作成、更新、公開された日時、及び現在日時を表示することができます。（日時は、お使いの Web サーバーに設定された日時に基づきます。）

#### 3.2. 記述方法

@@@DATE:format=FORMAT@@@

【DATE】

created | updated | published | now

【FORMAT】

フォーマットを指定します。使用可能なフォーマットは、下表をご参照下さい。

No	フォーマット	説明
1	%S	秒を 2 衔の数字で表示します。(00-59)
2	%M	分を 2 衔の数字で表示します。(00-59)
3	%H	時を 2 衔の数字で、24 時間時計で表示します (00-23)
4	%I	時を 2 衔の数字で、12 時間時計で表示します (01-12)
5	%p	時間によって、"AM"または"PM"を表示します
6	%a	短縮された曜日名を表示します
7	%A	正式な曜日名を表示します
8	%d	月の日付を 2 衔の数字で表示します。 (01-31)
9	%j	年の日付を 3 衔の数字で表示します (01-366)
10	%W	年の何番目の週かを 2 衔の数字で表示します (01-53)
11	%b	短縮された月の名前を表示します
12	%B	正式な月の名前を表示します
13	%m	月の番号を 2 衔の数字で表示します (01-12)
14	%y	年を 2 衔の番号で表示します (00-99)
15	%Y	年を 4 衔の番号で表示します (0000-9999)

#### 3.3. 利用例

@@@created:format=%Y 年%m 月%d 曰@@@

コンテンツ作成日が「20XX 年 XX 月 XX 曜日」の形式で表示されます。

## 4. @@@@include@@@

### 4.1. 機能説明

指定したコンテンツの様々な属性値を表示することが可能です。

### 4.2. 記述方法

#### コンテンツのインクルード

@@@include:ID.ATTRIBUTE@@@

##### 【ID】

コンテンツ ID、もしくはファイル名

##### 【ATTRIBUTE】

id | title | body | content | summary | filename | author | keywords | description | created  
| updated | published | image1 | image2 | image3 | file1 | file2 | file3 | link1 | link2 |  
link3 | page\_top | page\_up | page\_previous | page\_next | page\_first | page\_last |  
metainfo\_NAME

#### コンテンツデータベースのインクルード

@@@include:database=DATABASE:id=ID:ATTRIBUTE.TAG@@@

または

@@@include:database=DATABASE:ATTRIBUTE\_N=VALUE:ATTRIBUTE.TAG@@@

##### 【DATABASE】

コンテンツデータベース名

##### 【ID】

コンテンツデータベースのデータ ID

##### 【ATTRIBUTE】

表示するコンテンツデータベースのカラム名

##### 【.TAG】 (任意)

.br | .p | .div | .select | .radio | .checkbox | .titles | .links | .script | .html | .text

##### 【ATTRIBUTE\_N】

コンテンツデータベースのカラム名

##### 【VALUE】

ATTRIBUTE\_N で指定したカラムの値

### 4.3. 利用例

#### コンテンツのインクルード

@@@include:123.content@@@

コンテンツ ID=123 のコンテンツの「コンテンツ」が表示されます。

@@@include:123.title@@@

コンテンツ ID=123 のコンテンツの「タイトル」が表示されます。

## コンテンツデータベースのインクルード

```
@@@include:database=Events:id=3:Names.br@@@
```

コンテンツデータベース「Events」のデータ ID=3 の Names カラムの値が BR 区切りで表示されます。

if 文を追加することで、条件指定が可能となります。指定した条件が正の場合のみインクルード対象が表示されるようになります。

「:if:XXX=YYY」 “XXX”と“YYY”が同じ場合のみ表示されます。

```
@@@include:123.content:if:3=3@@@
```

「:if:XXX!=YYY」 “XXX”と“YYY”が異なる場合のみ表示されます。

```
@@@include:database=Events:id=3:Names.br:if:###foo###!=bar@@@
```

## ※注意事項

「?」「!」「@」文字はパラメータ指定箇所の規制文字ですので、XXX や YYY に使用すると、  
@@@関数が正しく動作しない場合がございます。

「@」文字に関しては、@@@ATTRIBUTE@@@や、メールアドレスのような  
sample@heartcore.co.jp はご使用になれます。

具体的な利用例として、ログインユーザ毎に表示メニューを切り替える場合の例を示します。

## ① メニューの作成

「testuser」とその他のユーザでログインした場合に、表示されるメニューを切り替えます。  
それぞれのメニューを作成して下さい。

「testuser」

マイアカウント
注文
ニュースレター購読
商品の登録
商品登録一覧
サポートチケット
商品フォーラム
イベント登録
パーソナル情報
パーソナルページ編集
ページ設定
パーソナルページ表示
請求書

他のユーザ

マイアカウント
マイページ
ブログ
購入履歴
商品登録一覧
サポート
フォーラム
イベント登録
パーソナル情報

## ② テンプレートの作成

ログインユーザ毎に表示メニューを切り替える為、@@@user\_username@@@にてログインユーザ名を取得し、if 文で切り替えを行います。

例：@@@include: ID1.content;if:@@user\_username@@@=testuser@@@  
      @@@include: ID2.content;if:@@user\_username@@@!=testuser@@@  
※ID1、ID2 には、作成したメニューのコンテンツ ID を記載して下さい。

テンプレートの以下の部分に上記関数を記載します。



The screenshot shows a CMS dashboard for 'My Business'. At the top, there's a navigation bar with links for 'オンラインショップ', 'コンタクトフォーム', 'サイトマップ', '高度な検索', '検索' (with a search icon), 'ログインユーザー: admin', 'マイアカウント', and 'ログアウト'. Below the navigation is a header with the title 'My Business' and a logo. The main content area has a blue header with the text '新ビジネスの始動' and '新製品'. To the right of this is a large image of green apples on a tree branch. Below the blue header, there's a section titled '商品とサービス' with a photo of two smiling people. To the left of this section is a red-bordered box highlighting the content area. To the right, there's another section titled '会社概要' with a photo of a modern building. Navigation links like '>商品とサービス ニュース' and '>商品とサービス 1' are visible.

## ③ コンテンツページの作成

コンテンツページを作成し、②で設定したテンプレートを指定して、実際にページにアクセスしてメニューが切り替えできるか確認して下さい。

今回は確認する方法としてページにアクセス制限を設定して、ログイン後、メニューが切り替わるか確認します。

#### ④ テンプレートの指定



保存 ▾ 新規追加 削除 ▾ 検証 比較 ▾ Eメール ▾ プレビュー - 標準 - ▾ 最新 ▾

変更履歴	プライマリ コンテンツ	<b>プレゼン テーション</b>	追加 コンテンツ	メタ情報	アドバンス スクリプト	コンテンツ カテゴリ	コンテンツ バージョン	アクセス制限	関連 コンテンツ	コンテンツ の依存関係	アクセス 解析
------	----------------	-----------------------	-------------	------	----------------	---------------	----------------	--------	-------------	----------------	------------

プレゼンテーション  
コンテンツの見た目の設定

テンプレート

**test\_template**

#### ⑤ アクセス制限の設定



保存 ▾ 新規追加 削除 ▾ 検証 比較 ▾ Eメール ▾ プレビュー - 標準 - ▾ 最新 ▾

変更履歴	プライマリ コンテンツ	プレゼン テーション	追加 コンテンツ	メタ情報	アドバンス スクリプト	コンテンツ カテゴリ	コンテンツ バージョン	<b>アクセス制限</b>	関連 コンテンツ	コンテンツ の依存関係	アクセス 解析
------	----------------	---------------	-------------	------	----------------	---------------	----------------	---------------	-------------	----------------	------------

アクセス制限  
このコンテンツにアクセス/管理する許可の設定

閲覧  
グループ

**test**

タイプ

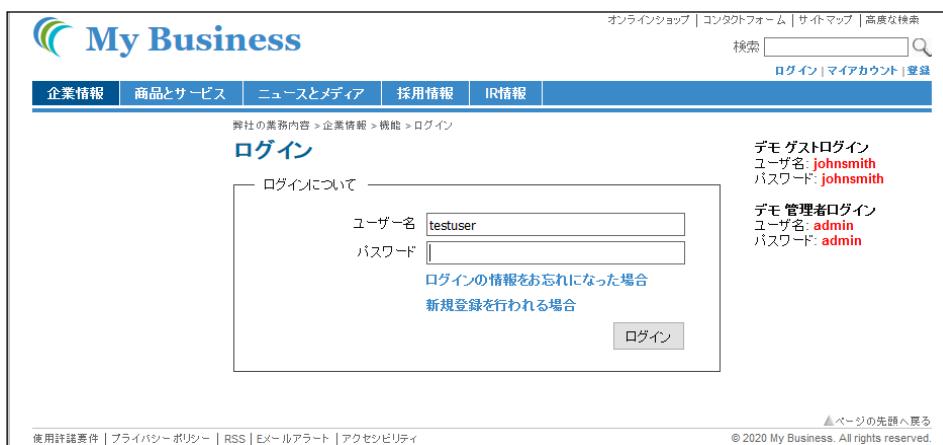
- 公開 -

ユーザ

- すべて -

#### ⑥ 動作確認

「testuser」というユーザーでログインします。



オンラインショップ | コンタクトフォーム | サイトマップ | 高度な検索  
検索

ログイン | マイアカウント | 登録

企業情報 | 商品とサービス | ニュースとメディア | 採用情報 | IR情報

弊社の業務内容 > 企業情報 > 機能 > ログイン

**ログイン**

ログインについて

ユーザー名   
パスワード

ログインの情報を忘れた場合  
新規登録を行われる場合

**デモ ゲストログイン**  
ユーザー名: **johnsmith**  
パスワード: **johnsmith**

**デモ 管理者ログイン**  
ユーザー名: **admin**  
パスワード: **admin**

ログイン

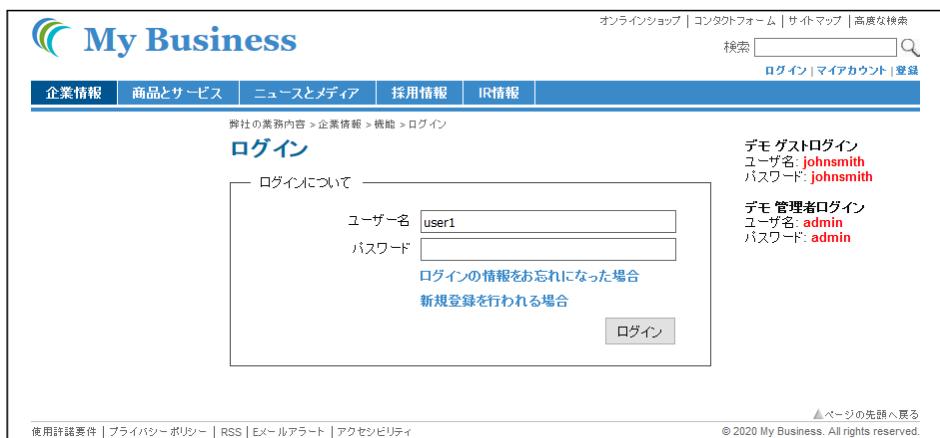
▲ページの先頭へ戻る  
© 2020 My Business. All rights reserved.

「testuser」でログイン後、指定したメニューが表示されているか確認して下さい。



The screenshot shows the 'My Business' website interface. At the top, there is a navigation bar with links for 'オンラインショップ', 'コンタクトフォーム', 'サイトマップ', and '高度な検索'. A search bar is also present. Below the navigation bar, a user menu shows 'ログインユーザー: testuser | マイアカウント | ログアウト'. The main content area displays 'test content' and 'testuser でログイン中...'. On the left, a sidebar menu lists various options such as 'マイアカウント', '注文', 'ニュースレター購読', '商品の登録', '商品登録一覧', 'サポートチケット', '商品フォーラム', 'イベント登録', 'パーソナル情報', 'パーソナルページ編集', 'ページ設定', 'パーソナルページ表示', and '請求書'. At the bottom of the page, there are links for '使用許諾条件', 'プライバシーポリシー', 'RSS', 'メールアラート', and 'アクセシビリティ', along with a copyright notice: '© 2020 My Business. All rights reserved.'

次に「user1」というユーザでログインします。



The screenshot shows the 'My Business' website interface. At the top, there is a navigation bar with links for 'オンラインショップ', 'コンタクトフォーム', 'サイトマップ', and '高度な検索'. A search bar is also present. Below the navigation bar, a user menu shows 'ログイン | マイアカウント | 登録'. The main content area displays a login form with fields for 'ユーザー名' (user1) and 'パスワード'. To the right of the form, there are examples for 'デモ ゲストログイン' (User: johnsmith, Password: johnsmith) and 'デモ 管理者ログイン' (User: admin, Password: admin). Below the form, there are links for 'ログインについて', 'ログインの情報を忘れた場合', '新規登録を行われる場合', and a 'ログイン' button. At the bottom of the page, there are links for '使用許諾条件', 'プライバシーポリシー', 'RSS', 'メールアラート', and 'アクセシビリティ', along with a copyright notice: '© 2020 My Business. All rights reserved.'

「user1」でログイン後、その他のユーザでログインした場合のメニューが表示されているか確認して下さい。



The screenshot shows the 'My Business' website interface. At the top, there is a navigation bar with links for 'オンラインショップ', 'コンタクトフォーム', 'サイトマップ', and '高度な検索'. A search bar is also present. Below the navigation bar, a user menu shows 'ログインユーザー: user1 | マイアカウント | ログアウト'. The main content area displays 'test content' and 'user1 でログイン中...'. On the left, a sidebar menu lists various options such as 'マイアカウント', 'マイページ', 'プロダ', '購入履歴', '商品登録一覧', 'サポート', 'フォーラム', 'イベント登録', and 'パーソナル情報'. At the bottom of the page, there are links for '使用許諾条件', 'プライバシーポリシー', 'RSS', 'メールアラート', and 'アクセシビリティ', along with a copyright notice: '© 2020 My Business. All rights reserved.'

## 5. @@@list@@@

### 5.1. 機能説明

指定したコンテンツのリスト表示が可能です。

### 5.2. 記述方法

@@@list:LIST@@@

#### 【LIST】

pages | files | images | links | products | stylesheets | templates | content | searchresults | users | orders | CONTENT=NAME | USERCONTENT=NAME | createdby=USERNAME  
| metainfo\_META=VALUE | productinfo\_META=VALUE  
| database=DATABASE:ATTRIBUTE1=VALUE... など

#### 【CONTENT】

pagegroup | pagetype | filegroup | filetype | imagegroup | imagetype | linkgroup | linktype  
| productgroup | producttype | contentgroup | contenttype | contentclass | version | title |  
id | up | top | brand | colour | size

### 5.3. 利用例

#### ① コンテンツグループ指定

@@@list:pagegroup=groupname@@@

コンテンツグループ「groupname」に属するページコンテンツのリストが表示されます。

#### ② コンテンツグループ複数指定

@@@list:pagegroup in groupname,grouname2@@@

コンテンツグループ「groupname」「groupname2」のいずれかに属するページコンテンツのリストが表示されます。

#### ③ コンテンツタイプ指定

@@@list:pagetype=typename@@@

コンテンツタイプ「typename」に属するページコンテンツのリストが表示されます。

#### ④ エントリーページについて

リスト表示は、予め定義済みの表示フォーマットを使用して、表示されます。

デフォルトのエントリーページは、設定>システム>ウェブサイト>特殊ページ内の【デフォルトのリストエントリー】にて設定が可能です。個別のエントリーページを指定したい場合は、  
@@@list 関数に「entry=ID」を追加することで可能となります。

コンテンツのタイトル名をリスト表示させたい場合 「@@@title@@@」と記載したコンテンツを作成し、ID にコンテンツ ID を指定します。

@@@list:pagegroup=groupname:entry=123@@@

※コンテンツ ID = 123 の場合

## ⑤ 条件指定

if 文を追加することで、コンテンツリストの条件指定が可能となります。指定した条件が正の場合のみコンテンツリストが表示されるようになります。

「:if:XXX=YYY」 “XXX”と“YYY”が同じ場合のみリストが表示されます。

@@@list:pagegroup=groupname:if:3=3@@@

「:if:XXX!=YYY」 “XXX”と“YYY”が異なる場合のみリストが表示されます。

@@@list:pagegroup=groupname:if:###foo###!=bar@@@

### ※注意事項

「?」「!」「@」文字はパラメータ指定箇所の規制文字ですので、XXX や YYY に使用すると、@@@関数が正しく動作しない場合がございます。

「@」文字に関しては、@@@ATTRIBUTE@@@や、メールアドレスのような sample@heartcore.co.jp はご使用になれます。

## ⑥ ソート

「:order=ATTRIBUTE」を追加することで、コンテンツリストのソート指定が可能となります。設定の詳細は下表を参照ください。

No	フォーマット	説明
1	order=created	作成日時の昇順で表示します。
2	order=created desc	作成日時の降順で表示します。
3	order=updated	更新日時の昇順で表示します。
4	order=updated desc	更新日時の降順で表示します。
5	order=published	公開日時の昇順で表示します。
6	order=published desc	公開日時の降順で表示します。

@@@list:pagegroup=groupname:order=created desc@@@

コンテンツグループ「groupname」に保存されているページコンテンツが作成日時の降順で一覧表示されます。

## ⑦ 表示件数指定

「:limit=NUMBER」 を追加することで、表示件数の指定が可能となります。

@@@list:pagegroup=groupname:entry=ID:order=created desc:limit=5@@@

---

⑧ ページングの指定

「:start=NAME」を追加することで、ページングの指定が可能となります。

【NAME】任意の名前

```
@@@list:pagegroup=groupname:entry=ID:order=created desc:limit=5:start=mylist@@@
```

ページリンクは以下の様に記述します。

「@@@paged:NAME:previous=TEXT:next=TEXT:selected=CLASS:limit=NUMBER@@@」

【NAME】紐付く@@@list 関数にて「start=」で指定した名前

【TEXT】前／次のページに遷移するリンクに表示する任意の文字列（任意）

【CLASS】選択中のページリンクに適用する CSS のクラス名（任意）

【NUMBER】表示するページリンクの上限数（任意）

```
@@@paged:mylist:previous=前へ:next=次へ:selected=current:limit=10@@@
```

⑨ リスト 0 件の場合の表示指定

「:none=MESSAGE」を追加することで、リスト対象のコンテンツが存在しない場合に表示される内容の指定が可能となります。

```
@@@list:pagegroup=groupname:entry=ID:order=created desc:limit=5: start=mylist:none=デー  
タがありません@@@
```

※「none=ID」コンテンツの ID を指定することも可能です。

⑩ コンテンツデータベースのデータリスト

コンテンツデータベースのデータがリスト表示されます。エントリーページには、カラム名が指定可能です（@@@col1@@@）。なお、コンテンツデータベースの複数指定は出来ません。

```
@@@list:database=databasename:entry=ID@@@
```

コンテンツデータベース「databasename」のデータリストが表示されます。

⑪ メタ情報の利用

「:metainfo\_META=VALUE」を追加することで、メタ情報によるリスト対象の絞り込みが可能となります。

```
@@@list:pagegroup=groupname:entry=ID:metainfo_META=VALUE @@@
```

【META】メタ名

【VALUE】値

なお、内部利用のみのメタ情報を利用する際は、「metainfo\_META=VALUE」（アンダースコア 2 つ）となります。

## 6. @@@condition@@@

### 6.1. 機能説明

条件に応じて表示するコンテンツを変更することが可能となります。

### 6.2. 記述方法

```
@@@condition:NAME:if:(EXPRESSION_1)@@@
CONTENT_1
@@@condition:NAME:elseif:(EXPRESSION_2)@@@
CONTENT_2
@@@condition:NAME:elseif:(EXPRESSION_K)@@@
CONTENT_K
@@@condition:NAME:else@@@
CONTENT_K+1
@@@condition:NAME:endif@@@
```

【NAME】任意の名前

【EXPRESSION\_N】

XXX=YYY | XXX!=YYY | XXX>YYY | XXX>=YYY | XXX<YYY | XXX<=YYY | XXX in YYY  
| XXX contains YYY | もしくは、&& あるいは || を使った上記表現の組み合わせ。

例) XXX=YYY&&ZZZ>VVV 、 XXX=YYY| |ZZZ>VVV

【CONTENT\_N】

指定した条件が正の場合に表示されるコンテンツ

### ※注意事項

「if」と呼応する「endif」は必須、「elseif」「else」は任意となります。

同一コンテンツ内で複数の@@@condition 関数を定義する場合、【NAME】には異なる名前を指定して下さい。

### 6.3. 利用例

```
@@@condition:sample:if:(###colour###=red)@@@
赤が選択されました
@@@condition:sample:elseif:(###colour###=blue&&###size###=42)@@@
色は青で、サイズは 42 が選択されました。
@@@condition:sample:elseif:(###colour###=blue)@@@
青が選択されました
@@@condition:sample:else@@@
色が選択されていません
@@@condition:sample:endif@@@
```

## 7. @@@@display@@@

### 7.1. 機能説明

Web サイト訪問者が、どのブラウザやデバイスを使用しているかに応じて、表示するコンテンツを変更することが可能となります。

### 7.2. 記述方法

@@@display:if:browser=BROWSER@@@

    CONTENT

@@@end:if:browser=BROWSER @@@

または

@@@display:if:device=DEVICE@@@

    CONTENT

@@@end:if:device=DEVICE @@@

【BROWSER／DEVICE】

    ユーザエージェント ID、もしくはその一部

【CONTENT】

    指定した表現が正の場合のみ表示されるコンテンツ

【=】の代わりに 【!=】 も使用可能

### 7.3. 利用例

@@@display:if:browser=Firefox@@@

    ブラウザは、Firefox です。

@@@end:if:browser=Firefox@@@

@@@display:if:browser!=Firefox@@@

    ブラウザは、Firefox ではありません。

@@@end:if:browser!=Firefox@@@

## 8. @@@@extension:XXX(XXXXXXX)@@@

### 8.1. 機能説明

機能拡張として、すぐに使用可能な様々なエクステンションが準備されています。これらは特定の要件を満たすようカスタマイズすることも可能です。また、独自のカスタムエクステンションを追加することも可能です。

エクステンション機能の詳細は、「extension 機能概要マニュアル」、「ウェブサイト開発者ガイド」または「関数リファレンスガイド」をご確認下さい。

## 9. お問い合わせ・アンケートフォームについて(post.jsp)

### 9.1. 機能説明

post.jsp を利用することで、お問い合わせフォームやアンケートフォームから入力したデータを、コンテンツデータベースへ投稿することが可能となります。

### 9.2. お問い合わせフォーム作成方法

フォームの流れは以下の通りです。



お問い合わせフォームの作成例を以下に示します。

#### ① ユーザの作成

コンテンツデータベースの管理者として使用するユーザを作成します。

ユーザグループ : testuser ユーザ名 : user1

#### ② コンテンツデータベースの作成

お問い合わせ入力フォームにて入力したデータを保存するコンテンツデータベースを作成します。

コンテンツデータベース名 : testDB



The screenshot shows the 'Database Content' configuration dialog. It has tabs for 'Content' (selected), 'Access Control', and 'Special Page'. Under 'Content', it shows a 'Database' section with 'testDB' selected. Below that is a 'Content' table with four rows: 'Name' (Type: Text), 'Address' (Type: Text), 'Tel' (Type: Text), and 'Mail' (Type: Text). These last three rows are highlighted with a red box. To the right is a 'Properties' table with columns for 'Name', 'Type', 'Description', and 'Index'. The 'Mail' row in the content table corresponds to the fourth row in the properties table.

名前	タイプ	プロパティ	説明	インデックス
Name	テキスト	カラム 80		
Address	テキスト	列 1		
Tel	テキスト	カラム 80		
Mail	テキスト	列 1		
新規追加	Mail	カラム 80		

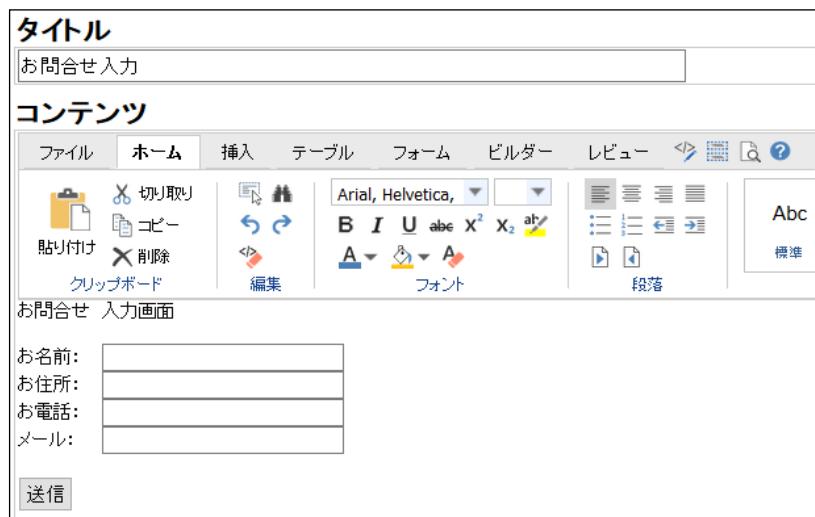
アクセス制限は、一般的な Web サイト訪問者が投稿したデータを当コンテンツデータベースへ格納

できるよう、作成権限の「グループ」と「タイプ」を「- 公開 -」に設定します。更新、削除、管理者グループには、①で作成したユーザグループを指定します。



### ③ コンテンツの作成

【お問合せ入力フォーム】コンテンツ ID=101



### html サンプルソース

```
お問合せ 入力画面<br><br>
<form action="/page.jsp?id=102" method="post">
お名前 : <input name="Name"><br>
お住所 : <input name="Address"><br>
お電話 : <input name="Tel"><br>
メール : <input name="Mail"><br><br>
<input value="送信" name="submit" type="submit"></form>
```

<form action="/page.jsp?id=102" method="post">  
確認ページのコンテンツ ID を指定します。

### 【お問合せ確認ページ】コンテンツ ID = 102

**タイトル**

お問合せ 確認

**コンテンツ**

ファイル ホーム 挿入 テーブル フォーム ビルダー レビュー <> 🔍 ?

切り取り コピー 削除 クリップボード

貼り付け 編集

Arial, Helvetica, Arial, Helvetica, Arial, Helvetica

B I U a b e X<sup>2</sup> X<sub>2</sub> a b

A A A

フォント

Abc 標準

段落

お問合せ 確認

お名前: ####Name####  
 お住所: ####Address####  
 お電話: ####Tel####  
 メール: ####Mail####

送信

### html サンプルソース

```
お問合せ 確認<br><br>
<form action="/post.jsp" method="post">
<input value="testDB" name="database" type="hidden">
<input value="yes" name="email_notification" type="hidden">
<input value="103" name="email_template" type="hidden">
<input value="104" name="email_confirmation" type="hidden">
<input name="email_confirmation_from" value="sample@heartcore.co.jp" type="hidden">
<input value="/page.jsp?id=105" name="redirect" type="hidden">
    お名前 : ####Name#### <input value="####Name####" name="Name" type="hidden"><br>
    お住所 : ####Address####<input value="####Address####" name="Address" type="hidden"><br>
    お電話 : ####Tel#### <input value="####Tel####" name="Tel" type="hidden"><br>
    メール : ####Mail#### <input value="####Mail####" name="Mail" type="hidden"><br>
<input value="Mail" name="email_confirmation_to" type="hidden">
<br>
<input value="送信" name="送信" type="submit">
</form>
```

確認ページでは、入力フォームでの入力値を受け渡しますので、###関数を利用します。

- ・コンテンツデータベース指定

```
<input value="testDB" name="database" type="hidden">
```

入力されたデータを格納するコンテンツデータベースの名前を指定します。

- ・コンテンツデータベース管理者へメール送信する場合

```
<input value="yes" name="email_notification" type="hidden">
```

```
<input value="103" name="email_template" type="hidden">
```

メールのテンプレートとして作成したコンテンツの ID を指定します。

この例では、当コンテンツデータベースに対して「管理者」権限を持つ user1 ユーザへメールが送信されます。

- ・お問い合わせフォーム入力者へメール送信する場合

```
<input value="104" name="email_confirmation" type="hidden">
```

メールのテンプレートとして作成したコンテンツの ID を指定します。

```
<input name="email_confirmation_from" value="sample@heartcore.co.jp" type="hidden">
```

差出人のメールアドレスを指定します。

※予め、【設定】>【ウェブサイト】> E メール> Email アドレス(追加アドレス)】に、差出人(From)に指定したいメールアドレスを追加しておく必要があります。

```
<input value="Mail" name="email_confirmation_to" type="hidden">
```

送信先のメールアドレスを指定します。この例では、入力されたメールアドレスに送信されるよう value="Mail" と指定しています。実際のカラム名に合わせてご指定下さい。

- ・リダイレクトの指定

```
<input value="/page.jsp?id=105" name="redirect" type="hidden">
```

投稿が完了した際のリダイレクト先となるページのコンテンツ ID を指定します。

### 【メールテンプレート】

入力されたデータをメール内に表示したい場合は、以下のように@@@で指定します。

管理者へのメール（コンテンツ ID=103） 入力者へのメール（コンテンツ ID=104）

<b>タイトル</b>																																										
お問い合わせがありました																																										
<b>コンテンツ</b>																																										
<table border="1"> <tr> <td>ファイル</td> <td>ホーム</td> <td>挿入</td> <td>テーブル</td> <td>フォーム</td> <td>ビルダー</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>切り取り</td> <td>コピー</td> <td>貼り付け</td> <td></td> <td>Arial, Helvetica</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>X 削除</td> <td></td> <td>B I U abe X<sup>2</sup> X<sub>2</sub> ab</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クリップボード</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A ▾</td> <td>Font</td> </tr> <tr> <td colspan="6">ウェブサイトよりお問い合わせがありました。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           名前 : @@@Name@@@            住所 : @@@Address@@@            電話 : @@@Tel@@@            Eメール : @@@Mail@@@         </td> </tr> </table>	ファイル	ホーム	挿入	テーブル	フォーム	ビルダー							切り取り	コピー	貼り付け		Arial, Helvetica	10			X 削除		B I U abe X <sup>2</sup> X <sub>2</sub> ab		クリップボード				A ▾	Font	ウェブサイトよりお問い合わせがありました。						名前 : @@@Name@@@ 住所 : @@@Address@@@ 電話 : @@@Tel@@@ Eメール : @@@Mail@@@					
ファイル	ホーム	挿入	テーブル	フォーム	ビルダー																																					
切り取り	コピー	貼り付け		Arial, Helvetica	10																																					
		X 削除		B I U abe X <sup>2</sup> X <sub>2</sub> ab																																						
クリップボード				A ▾	Font																																					
ウェブサイトよりお問い合わせがありました。																																										
名前 : @@@Name@@@ 住所 : @@@Address@@@ 電話 : @@@Tel@@@ Eメール : @@@Mail@@@																																										

<b>タイトル</b>																																										
お問い合わせありがとうございました																																										
<b>コンテンツ</b>																																										
<table border="1"> <tr> <td>ファイル</td> <td>ホーム</td> <td>挿入</td> <td>テーブル</td> <td>フォーム</td> <td>ビルダー</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>切り取り</td> <td>コピー</td> <td>貼り付け</td> <td>X 削除</td> <td>Arial, Helvetica</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>X 削除</td> <td></td> <td>B I U abe X<sup>2</sup> X<sub>2</sub> ab</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クリップボード</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A ▾</td> <td>Font</td> </tr> <tr> <td colspan="6">お客様のお問い合わせを承りました。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           名前 : @@@Name@@@            住所 : @@@Address@@@            電話 : @@@Tel@@@            Eメール : @@@Mail@@@         </td> </tr> </table>	ファイル	ホーム	挿入	テーブル	フォーム	ビルダー							切り取り	コピー	貼り付け	X 削除	Arial, Helvetica	10			X 削除		B I U abe X <sup>2</sup> X <sub>2</sub> ab		クリップボード				A ▾	Font	お客様のお問い合わせを承りました。						名前 : @@@Name@@@ 住所 : @@@Address@@@ 電話 : @@@Tel@@@ Eメール : @@@Mail@@@					
ファイル	ホーム	挿入	テーブル	フォーム	ビルダー																																					
切り取り	コピー	貼り付け	X 削除	Arial, Helvetica	10																																					
		X 削除		B I U abe X <sup>2</sup> X <sub>2</sub> ab																																						
クリップボード				A ▾	Font																																					
お客様のお問い合わせを承りました。																																										
名前 : @@@Name@@@ 住所 : @@@Address@@@ 電話 : @@@Tel@@@ Eメール : @@@Mail@@@																																										

## 【リダイレクトページ】コンテンツ ID=105

**タイトル**

お問合せ完了

**コンテンツ**

ホーム ファイル 挿入 テーブル フォーム ピルダー

切り取り コピー 貼り付け 削除 クリップボード 編集

Arial, Helvetica 10pt

B I U a b e x<sup>2</sup> x<sub>2</sub> a<sup>b</sup> A<sub>a</sub> フォント

お問い合わせが完了しました。  
ありがとうございます。  
ご入力いただいたメールアドレスへ自動受付メールを送信しました。

### 9.3. アンケートフォーム作成方法

アンケートフォームの作成例を以下に示します。

#### ① コンテンツデータベースの作成

アンケートフォームにて入力したデータを保存するコンテンツデータベースを作成します。

コンテンツデータベース名 : testDB2

データベース  
testDB2

コンテンツ

名前	タイプ	プロパティ
Name	テキスト	カラム 80 列 1
Q1	テキスト	カラム 80 列 1
Q2	テキスト	カラム 80 列 1
Q3	テキスト	カラム 80 列 1
Q4	テキスト	カラム 80 列 1
Q5	テキスト	カラム 80 列 1

#### ② コンテンツの作成

##### 【アンケートフォーム】

##### html サンプルソース

```
<h2>下記の質問にお答え下さい</h2>
<form action="/post.jsp?database=testDB2" method="post">
<h3>お名前</h3>
<input name="Name" type="text"><br>
<h3>質問 その 1</h3>
あなたは現在スポーツをしていますか?<br>
<input name="Q1" value="している" type="radio">している<br>
<input name="Q1" value="していない" type="radio">していない<br>
<input name="Q1" value="どちらでもない" type="radio">どちらでもない<br>
<br>
<h3>質問 その 2</h3>
継続的に運動を続けてますか?<br>
<input name="Q2" value="はい" type="radio">はい<br>
<input name="Q2" value="いいえ" type="radio">いいえ<br>
```

```
<input name="Q2" value="どちらでもない" type="radio">どちらでもない<br>
<br>
<h3>質問 その 3</h3>
野球とサッカーどちらがお好きですか?<br>
<input name="Q3" value="野球" type="radio">野球<br>
<input name="Q3" value="サッカー" type="radio">サッカー<br>
<input name="Q3" value="その他" type="radio">その他<br>
<br>
<h3>質問 その 4</h3>
野球観戦をした事がありますか? <br>
<input name="Q4" value="ある" type="radio">ある<br>
<input name="Q4" value="ない" type="radio">ない<br>
<input name="Q4" value="テレビで観る程度" type="radio">テレビで観る程度<br>
<br>
<h3>質問 その 5</h3>
サッカー観戦をした事がありますか?<br>
<input name="Q5" value="ある" type="radio">ある<br>
<input name="Q5" value="ない" type="radio">ない<br>
<input name="Q5" value="テレビで観る程度" type="radio">テレビで観る程度<br>
<br>
これで質問は以上です。どうもありがとうございました。<br>
<input value="/page.jsp?id=105" name="redirect" type="hidden">
<input value="投稿する" type="submit"></form>
```

作成したコンテンツページは以下のように表示されます。

下記の質問にお答え下さい

お名前

質問 その1  
あなたは現在スポーツをしていますか?  
している  
していない  
どちらでもない

質問 その2  
継続的に運動を続けてますか?  
はい  
いいえ  
どちらでもない

質問 その3  
野球とサッカーどちらがお好きですか?  
野球  
サッカー  
その他

質問 その4  
野球観戦をした事がありますか?  
ある  
ない  
テレビで観る程度

質問 その5  
サッカー観戦をした事がありますか?  
ある  
ない  
テレビで観る程度

これで質問は以上です。どうもありがとうございました。

### ③ アンケート集計結果の作成

アンケートの集計結果を作成します。集計には、@@@count 関数を利用します。

#### html サンプルソース

```
<form>
<h3>質問 その 1</h3>
あなたは現在スポーツをしていますか?<br>
している : @@@@count:database=testDB2:Q1=している@@@人<br>
していない : @@@@count:database=testDB2:Q1=していない@@@人<br>
どちらでもない : @@@@count:database=testDB2:Q1=どちらでもない@@@人<br>
<h3>質問 その 2</h3>
継続的に運動を続けてますか?<br>
はい : @@@@count:database=testDB2:Q2=はい@@@人<br>
いいえ : @@@@count:database=testDB2:Q2=いいえ@@@人<br>
どちらでもない : @@@@count:database=testDB2:Q2=どちらでもない@@@人<br>
<h3>質問 その 3</h3>
野球とサッカーどちらがお好きですか?<br>
野球 : @@@@count:database=testDB2:Q3=野球@@@人<br>
サッカー : @@@@count:database=testDB2:Q3=サッカー@@@人<br>
その他 : @@@@count:database=testDB2:Q3=その他@@@人<br>
<h3>質問 その 4</h3>
野球観戦をした事がありますか?<br>
ある : @@@@count:database=testDB2:Q4=ある@@@人<br>
ない : @@@@count:database=testDB2:Q4=ない@@@人<br>
テレビで観る程度 : @@@@count:database=testDB2:Q4=テレビで観る程度@@@人<br>
<h3>質問 その 5</h3>
サッカー観戦をした事がありますか?<br>
ある : @@@@count:database=testDB2:Q5=ある@@@人<br>
ない : @@@@count:database=testDB2:Q5=ない@@@人<br>
テレビで観る程度 : @@@@count:database=testDB2:Q5=テレビで観る程度@@@人<br>
<p align="center"><input value="終了する" onclick="javascript:window.close();;" type="button">
</p></form>
```

作成したコンテンツページは以下のようになります。

<b>質問 その1</b>
あなたは現在スポーツをしていますか?
している:5人
していない:4人
どちらでもない:1人
<b>質問 その2</b>
継続的に運動を続けてますか?
はい:4人
いいえ:5人
どちらでもない:1人
<b>質問 その3</b>
野球とサッカーどちらがお好きですか?
野球:5人
サッカー:4人
その他:1人
<b>質問 その4</b>
野球観戦をした事がありますか?
ある:5人
ない:2人
テレビで観る程度:3人
<b>質問 その5</b>
サッカー観戦をした事がありますか?
ある:6人
ない:1人
テレビで観る程度:3人
<input type="button" value="終了する"/>

## 10.バリデーション機能(validate\_XXX)

### 10.1. 機能説明

各入力フィールドのエラーチェックを行う機能となります。入力値のフォーマット、及び値のチェックが可能です。

### 10.2. 記述方法

#### フォーマットチェック

```
<input type="hidden" name="validate_FIELD" value="FORMAT">
```

【FIELD】エラーチェックを必要とするフィールドの名前

【FORMAT】date | datetime | time | number | text

No	FORMAT	チェック内容
1	date	「yyyy-mm-dd」形式以外はエラーとなります
2	datetime	「yyyy-mm-dd HH:MM:SS」形式以外はエラーとなります
3	time	「HH:MM:SS」形式以外はエラーとなります
4	number	数字以外の文字列はすべてエラーとなります
5	text	値が空の場合はエラーとなります

#### 入力値のチェック

```
<input type="hidden" name="validate_FIELD1" value="FORMAT>VALUE">
```

【FIELD1】エラーチェックを必要とするフィールドの名前

【FORMAT】date | datetime | time | number

【VALUE】FIELD1 の入力値より大きい値、もしくはそれを保持するフィールドの名前

> の代わりに、>= | < | <= | != も使用可能

```
<input type="hidden" name="validate_FIELD_1" value="text=TEXT">
```

【TEXT】FIELD1 の入力値と同じテキスト、もしくはそれを保持するフィールドの名前

= の代わりに、!= も使用可能

#### エラーの場合のリダイレクト指定

```
<input type="hidden" value="/page.jsp?id=ID&ATTRIBUTE##ATTRIBUTE##" name="redirect_invalid">
```

【ID】エラーチェックが失敗した場合に、リダイレクトされるページの ID

【ATTRIBUTE】URL に表示される属性の値

※エラーとなったフィールドのリストを表示したい場合、リダイレクトページに以下のコードを指定して下さい。

###invalid###

### 10.3. 利用例

バリデーション機能の利用例を以下に示します。

#### ① 入力ページ

入力ページを作成します。

html サンプルソース コンテンツ ID=201

```
<form action="/page.jsp?id=202" method="post">
<p>入力画面</p>
<p>■お名前 :</p>
<input name="Name" size="50" type="text">
<input name="validate_Name" value="text" type="hidden">
<br><br>
<p>■生年月日(yyyy-mm-dd) :</p>
<input name="Birth" size="30" type="text">
<input name="validate_Birth" value="date" type="hidden">
<br><br>
<p>■メールアドレス :</p>
<input name="Mail1" size="30" type="text">
<br>
<p>■メールアドレス（確認用）:</p>
<input name="Mail2" size="30" type="text">
<input name="validate_Mail1" value="text=Mail2" type="hidden">
<input name="validate_Mail2" value="text=Mail1" type="hidden">
<br><br>
<p>■郵便番号 :</p>
<input name="Zip_code1" type="text">-<input name="Zip_code2" type="text">
<input value="number" name="validate_Zip_code1" type="hidden">
<input value="number" name="validate_Zip_code2" type="hidden">
<br><br>
<p>■住所 :</p>
<input name="Address" size="45" type="text">
<input value="text" name="validate_Address" type="hidden">
<br><br>
<p>■電話番号（半角数字のみ 例：0334935160）:</p>
<input name="Tel" size="25" type="text">
<input value="number" name="validate_Tel" type="hidden">
<br><br>
<input
value="/page.jsp?id=203&Name##Name##&Birth##Birth##&Mail1##Mail1#
##&Mail2##Mail2##&Zip_code1##Zip_code1##&Zip_code2##Zip_code2##&am
p;Address##Address##&Tel##Tel##" name="redirect_invalid" type="hidden">
<input name="submit" value="確認する" type="submit">
</form>
```

- 確認ページの指定

```
<form action="/page.jsp?id=202" method="post">
```

確認ページのコンテンツ ID を指定します。

- Name フィールドのチェック

```
<input name="Name" size="50" type="text">
<input name="validate_Name" value="text" type="hidden">
```

Name フィールドの入力値が空の場合、エラーとなります。

- Birth フィールドのチェック

```
<input name="Birth" size="30" type="text">  
<input name="validate_Birth" value="date" type="hidden">
```

Birth フィールドの入力値が、「yyyy-mm-dd」形式以外の場合、エラーとなります。

- Mail1, Mail2 フィールドのチェック

```
<input name="Mail1" size="30" type="text">  
<input name="Mail2" size="30" type="text">  
<input name="validate_Mail1" value="text=Mail2" type="hidden">  
<input name="validate_Mail2" value="text=Mail1" type="hidden">
```

Mail1, Mail2 フィールドの入力値が空の場合、また値が同値でない場合、エラーとなります。

- Zip\_code1, Zip\_code2 フィールドのチェック

```
<input name="Zip_code1" type="text">-<input name="Zip_code2" type="text">  
<input value="number" name="validate_Zip_code1" type="hidden">  
<input value="number" name="validate_Zip_code2" type="hidden">
```

Zip\_code1, Zip\_code2 フィールドの入力値が数値でない場合、エラーとなります。

- エラーページへのリダイレクトの指定

```
<input  
value="/page.jsp?id=203&Name##Name##&Birth##Birth##&Mail1##Mail1#  
##&Mail2##Mail2##&Zip_code1##Zip_code1##&Zip_code2##Zip_code2##&am  
p;Address##Address##&Tel##Tel##" name="redirect_invalid" type="hidden">
```

エラーページのコンテンツ ID を指定します。また、エラーページへ各属性の値を引き継ぐ場合、上記のような指定をします。

作成したコンテンツページは以下のように表示されます。

入力画面	
■お名前:	<input type="text"/>
■生年月日(yyyy-mm-dd):	<input type="text"/>
■メールアドレス:	<input type="text"/>
■メールアドレス(確認用):	<input type="text"/>
■郵便番号:	<input type="text"/> <input type="text"/>
■住所:	<input type="text"/>
■電話番号(半角数字のみ 例:0334935160):	<input type="text"/>
<input type="button" value="確認する"/>	

## ② 確認ページ

確認ページを作成します。

※この例では、データの保存先として、コンテンツデータベース：testDB3 を使用します。

html サンプルソース コンテンツ ID=202

```
<form method="post" action="/post.jsp">
<input name="database" value="testDB3" type="hidden">
<input name="redirect" value="/page.jsp?id=205" type="hidden">
<p>この内容でよろしいでしょうか？</p>
<br><br>
<p>■ お名前 : ###Name###</p>
<input name="Name" value="###Name###" type="hidden">
<br><br>
<p>■ 生年月日(yyyy-mm-dd) : ###Birth###</p>
<input name="Birth" value="###Birth###" type="hidden">
<br><br>
<p>■ メールアドレス : ###Mail1###</p>
<input name="Mail" value="###Mail1###" type="hidden">
<br>
<br>
<p>■ 郵便番号 : ###Zip_code1###-###Zip_code2###</p>
<input name="Zip_code1" value="###Zip_code1###" type="hidden">
<input name="Zip_code2" value="###Zip_code2###" type="hidden">
<br><br>
<p>■ 住所 : ###Address###</p>
<input name="Address" value="###Address###" type="hidden">
<br><br>
<p>■ 電話番号 (半角数字のみ 例 : 0357393200) : ###Tel###</p>
<input name="Tel" value="###Tel###" type="hidden">
<br><br>
<input name="submit" value="送信する" type="submit">
</form>
```

## ③ エラーページ

エラーの場合のリダイレクトページを作成します。

【エラーページ】 コンテンツ ID=203



## 11. ユーザ登録フォームについて(register.jsp)

### 11.1. 機能説明

register.jsp を使用することで、ユーザ登録が可能となります。

### 11.2. 記述方法

```
<form action="/register.jsp?id=@@@id@@" method="post">
<input type="text" name="email" value="@@@email@@">
<input type="hidden" name="user_id" value="USERID">
<input type=hidden value=/page.jsp?id=ID name=redirect>
<input type="submit" value="登録">
</form>
```

【USERID】テンプレートとするユーザーID

【ID】登録が成功すると表示されるページの ID (リダイレクト先)

※ユーザ登録フォームページへのアクセスは、通常の page.jsp ではなく register.jsp を使用します。

/register.jsp?id=PAGEID

【PAGEID】上記登録コードが記述されたページの ID

### 11.3. 利用例

ユーザ登録フォームの利用例を以下に示します。

#### ① ユーザ登録フォームの作成

【ユーザ登録フォーム】コンテンツ ID=301

```
<h1>ユーザアカウントの作成</h1>
<form action="/register.jsp?id=@@@id@@" method="post">
<input name="user_id" value="1" type="hidden">
<input name="redirect" value="/page.jsp?id=302" type="hidden">
<fieldset class="default">
<legend class="default">ご連絡先情報</legend>
<div class="defaultrow first">
<span class="defaultlabel"><label for="realname">お名前</label></span>
<input size="25" value="@@@name@@" name="name" id="realname" class="defaultfield" type="text"> *
</div>
<div class="defaultrow">
<span class="defaultlabel"><label for="email">メールアドレス</label></span>
<input size="25" name="email" id="email" class="defaultfield" value="@@@email@@" type="text"> *
</div>
<div class="defaultrow">
<span class="defaultlabel"><label for="username">ユーザ名</label></span>
<input size="25" name="username" value="@@@username@@" id="username" class="defaultfield" type="text"> *
</div>
<div class="defaultrow">
<span class="defaultlabel"><label for="password">パスワード</label></span>
<input size="25" name="password" value="@@@password@@" id="password" class="defaultfield" type="text">
</div>
```

```

<div class="defaultrow">
<span class="defaultlabel"><label for="organisation">会社</label></span>
<input size="25" name="organisation" value="@@@personal_organisation@@" id="organisation" class="defaultfield" type="text">
</div>
</fieldset>
<br>
<input class="submitbutton" value="登録" type="submit">
</form>

```

・テンプレートとするユーザ ID の指定

<input name="user\_id" value="1" type="hidden">

テンプレートとしてコピーする既存ユーザのユーザ ID を指定します。登録されたユーザはテンプレートのユーザと同じグループ（タイプ）に登録されます。

・リダイレクトの指定

<input name="redirect" value="/page.jsp?id=302" type="hidden">

登録完了後のリダイレクト先ページとなるコンテンツ ID を指定します。

ユーザ登録フォームは以下のように表示されます。

**ユーザアカウントの作成**

— ご連絡先情報 —

お名前	<input type="text"/>	*
メールアドレス	<input type="text"/>	*
ユーザ名	<input type="text"/>	*
パスワード	<input type="password"/>	
会社	<input type="text"/>	

**登録**

② リダイレクトページの作成

【リダイレクトページ】コンテンツ ID=302

**コンテンツ**

ファイル ホーム 挿入 テーブル フォーム ビルダー

切り取り コピー 削除 編集 フォント

ありがとうございます。

ユーザアカウントのご登録ありがとうございます。

## 12.コンタクトフォームについて(contact.jsp)

### 12.1. 機能説明

ウェブサイトからのお問い合わせ等をメールにて自動通知する機能となります。

なお、本機能はメール通知のみを目的としておりますので、お問い合わせ内容をデータベースに格納するなど多機能な問い合わせフォームについては、「9 お問い合わせ・アンケートフォームについて(post.jsp)」をご参照ください。

### 12.2. 利用例

コンタクトフォームの作成例を以下に示します。

#### html サンプルソース

```
<form action="/contact.jsp" method="post">
<input type="hidden" name="email_notification" value="yes">
<input type="hidden" name="template" value="123">
<input type="hidden" name="redirect" value="/page.jsp?id=456">
<input type="hidden" name="to" value="sample@heartcore.co.jp">
<input type="hidden" name="from" value="test@heartcore.co.jp">
<p>Name:</p>
<input name="name">
<p>Message:</p>
<textarea cols="40" rows="10" name="message"></textarea>
<input type="submit" name="送信" value="送信">
</form>
```

- メールの送信

```
<input type="hidden" name="email_notification" value="yes">
<input type="hidden" name="template" value="123">
```

通知メールを送信します。

メールのテンプレートとして作成したコンテンツ ID を指定して下さい。

- メール送信者、受信者の指定

```
<input type="hidden" name="to" value="sample@heartcore.co.jp">
<input type="hidden" name="from" value="test@heartcore.co.jp">
```

to | from | cc | bcc の指定が可能です。

※予め、【設定】> ウェブサイト > E メール > Email アドレス (追加アドレス) に、指定したいメールアドレスを追加しておく必要があります。

複数に送信する場合は、カンマ区切り「,」で指定して下さい。

```
<input type="hidden" name="to" value="sample@heartcore.co.jp, sample2@heartcore.co.jp ">
```

- リダイレクトの指定

```
<input type="hidden" name="redirect" value="/page.jsp?id=456">
```

フォーム送信後のリダイレクト先ページとなるコンテンツ ID を指定します。

## 13.ログインフォームについて(**login\_post.jsp**)

### 13.1. 機能説明

アクセス制限を設定しているページにアクセスされた場合、ログインフォームを表示させることができます。

### 13.2. 利用例

ログインフォームのサンプルソースを以下に示します。

html サンプルソース

```
<form action="/login_post.jsp" method="post">
<p>testuser グループのログイン画面<br><br>ユーザ名:</p>
<input name="username">
<p>パスワード:</p>
<input name="password" type="password">
<input value="ログイン" type="submit">
</form>
```

ログインページは、【設定】>システム>ウェブサイト>特殊ページ>デフォルトのログインページ】に指定して下さい。特定のマイクロサイトへ設定する場合は、【設定】>システム>マイクロサイト>デフォルトのログインページ】に指定して下さい。

また、ユーザ毎に設定したい場合は、【設定】>ユーザ>グループ（タイプ）>任意のグループ（タイプ】を開き、「ログインページ」に指定して下さい。

## 14.パスワード取得ページについて(**password/index.jsp**)

### 14.1. 機能説明

ユーザがパスワードを忘れた場合、パスワード取得ページを表示させ、パスワードを取得することができます。

### 14.2. 利用例

パスワード取得ページのサンプルソースを以下に示します。

html サンプルソース

```
<form action="/password/index.jsp" method="get">
E メール <input name="email"><br>
ユーザ名 <input name="username"><br>
<input type="submit" value="パスワードを取得">
</form>
```

パスワード取得ページは、【設定】>システム>ウェブサイト>特殊ページ>パスワード取得ページ】に指定して下さい。特定のマイクロサイトへ設定する場合は、【設定】>システム>マイクロサイト>パスワード取得ページ】に指定して下さい。

なお、パスワード取得ページは、以下のように/password/を付与した URL となります。

【URL】 <http://www.mysite.com/password/>



The screenshot shows the 'Webサイトの設定' (Website Settings) section of the HeartCore CMS interface. A red box highlights the 'パスワード取得ページ' (Password Recovery Page) and 'パスワード取得確認ページ' (Password Recovery Confirmation Page) fields. Another red box highlights the 'パスワード取得Eメール' (Password Recovery Email) field. The left sidebar shows a tree view of settings categories, with 'ウェブサイト' (Web Site) selected.

また、パスワード取得ページに関するページもこちらで設定が可能です。

- ・パスワード取得確認ページ

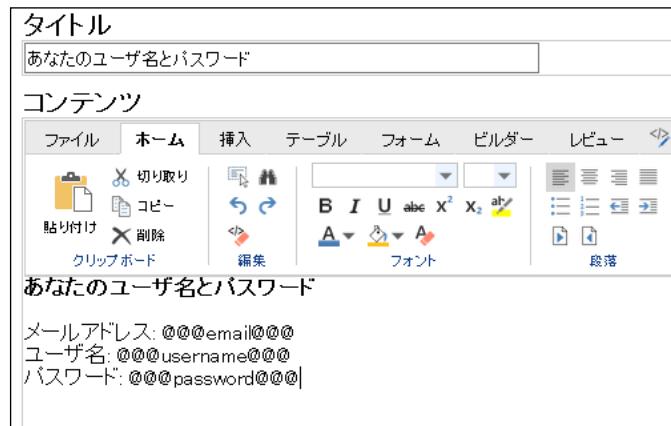
パスワード取得ページからのリダイレクト先となります。

html サンプルソース

```
<h1>ログイン情報取得確認</h1>
<div>取得に成功しました。ユーザ名とパスワードは以下のメールアドレスに送信されました:<br><br>
@@@email@@@<br>
</div>
```

- ・パスワード取得 E メール

送信されるメールのテンプレートを指定します。



The screenshot shows the CMS editor with a rich text editor toolbar at the top. The content area contains a title 'あなたのユーザ名とパスワード' and a message with placeholder text: 'メールアドレス: @@@email@@@', 'ユーザ名: @@@username@@@', and 'パスワード: @@@password@@@'.

- ・パスワード取得エラー

パスワード取得がエラーの場合、表示するページを指定します。

## 15. サイト内検索機能について(search.jsp)

### 15.1. 機能説明

HeartCore 標準で利用できる検索機能となります。

### 15.2. 記述方法

```
<form action="/search.jsp" method="get">
<input name="CONTENT" value="NAME">
<input type="hidden" name="id" value="ID">
<input type="hidden" name="searchresult" value="ID">
<input type="submit" value="検索">
</form>
```

#### 【CONTENT】

contentgroup | contenttype | contentclass | metainfo\_INFO | productinfo\_INFO

#### 【NAME】

検索対象のコンテンツ名（複数の場合はカンマ区切り）

#### 【ID】

コンテンツ ID

#### 【INFO】

属性名

### 15.3. 利用例

#### ① 検索結果ページの作成

検索結果が表示される箇所に以下のコードを記載します。

【検索結果ページ】 コンテンツ ID=401

```
@@@searchresults@@@
```

なお、代わりに@@@list:searchresults:limit=NUMBER:start=NAME@@@を使用すると、1 ページにおける検索結果表示件数の指定や、ページングの利用が可能となります。

#### ② 検索結果エントリーページの作成

【検索結果エントリーページ】 コンテンツ ID=402



### ③ 検索フォームの作成

#### html サンプルソース

```
<form action="/search.jsp" method="get">
<input size="25" name="search">
<input class="submitbutton" value="検索" type="submit">
<input name="id" value="401" type="hidden">
<input name="searchresult" value="402" type="hidden">
<input value="Company News,Financial News,Products" name="contentgroup" type="hidden">
</form>
```

- ・検索結果ページの指定

```
<input name="id" value="401" type="hidden">
```

検索結果ページのコンテンツ ID を指定します。

- ・検索結果エントリーページの指定

```
<input name="searchresult" value="402" type="hidden">
```

検索結果エントリーページのコンテンツ ID を指定します。

- ・検索対象の指定

```
<input value="Company News,Financial News,Products" name="contentgroup" type="hidden">
```

検索対象を指定します。

#### ※注意事項

- ・【設定】>機能設定>システム>ウェブサイト>特殊ページ】内の「デフォルトの検索結果ページ」「デフォルトの検索結果エントリー」ページを指定しそれを利用する場合は、HTML ソース内の以下のタグは指定する必要はございません。

```
<input type="hidden value="ID" name="id">
<input type="hidden value="ID" name="searchresult">
```

- ・ソート順は指定できません。昇順ソートとなります。
- ・半角スペース区切りで AND 検索が可能です。OR 検索はできません。
- ・コンテンツデータベースを指定する場合は、<input type="hidden" value="コンテンツデータベース名" name="database"> を追加します。ただし、コンテンツグループ等と同時に指定することはできません。

## 16. パーソナルページについて(personal/admin.jsp)

### 16.1. 機能説明

personal/admin.jsp を利用することで、ユーザが自身のパーソナル情報を閲覧し、更新することが可能となります。

### 16.2. 利用例

パーソナルページのサンプルソースを以下に示します。

html サンプルソース

```
<h1>パーソナル情報</h1>
<form action="/personal/admin.jsp" method="post">
個人情報を変更します。<br>
お名前 : <input value="@@@personal_name@@" name="name" type="text"><br>
メールアドレス : <input name="email" value="@@@personal_email@@" type="text"><br>
ユーザ名 : <input name="username" value="@@@personal_username@@" type="text"><br>
パスワード : <input name="password" value="@@@personal_password@@" type="text"><br>
会社名 : <input name="organisation" value="@@@personal_organisation@@" type="text"><br>
<input value="送信" type="submit">
</form>
```

personal/admin.jsp を利用する場合は、下表の関数をご利用頂けます。

No	関数	説明
1	@@@personal_email@@@	登録ユーザのEメールアドレスが挿入される位置を定義します。
2	@@@personal_name@@@	登録ユーザの氏名が挿入される位置を定義します。
3	@@@personal_username@@@	登録ユーザのユーザ名が挿入される位置を定義します。
4	@@@personal_password@@@	登録ユーザのパスワードが挿入される位置を定義します。
5	@@@personal_organisation@@@	登録ユーザの組織が挿入される位置を定義します。
6	@@@personal_card_type@@@	登録ユーザのカードタイプが挿入される位置を定義します。
7	@@@personal_card_number@@@	登録ユーザのカード番号が挿入される位置を定義します。
8	@@@personal_card_issuedmonth@@@	登録ユーザのカード発行月が挿入される位置を定義します。
9	@@@personal_card_issuedyear@@@	登録ユーザのカード発行年が挿入される位置を定義します。
10	@@@personal_card_expirymonth@@@	登録ユーザのカード有効期限月が挿入される位置を定義します。
11	@@@personal_card_expiryyear@@@	登録ユーザのカード有効期限年が挿入される位置を定義します。
12	@@@personal_card_name@@@	登録ユーザのカードの名前が挿入される位置を定義します。
13	@@@personal_card_cvc@@@	登録ユーザのカードのCVCコードが挿入される位置を定義します。
14	@@@personal_card_issue@@@	登録ユーザのカード発行番号が挿入される位置を定義します。
15	@@@personal_card_postalcode@@@	登録ユーザのカード郵便番号が挿入される位置を定義します。
16	@@@personal_delivery_name@@@	登録ユーザの配送先／勤務先の名前が挿入される位置を定義します。
17	@@@personal_delivery_organisation@@@	登録ユーザの配送先／勤務先の組織が挿入される位置を定義します。

18	@@@personal_delivery_address@@@	登録ユーザの配送先／勤務先の住所が挿入される位置を定義します。
19	@@@personal_delivery_postalcode@@@	登録ユーザの配送先／勤務先の郵便番号が挿入される位置を定義します。
20	@@@personal_delivery_city@@@	登録ユーザの配送先／勤務先の市町村が挿入される位置を定義します。
21	@@@personal_delivery_state@@@	登録ユーザの配送先／勤務先の都道府県が挿入される位置を定義します。
22	@@@personal_delivery_country@@@	登録ユーザの配送先／勤務先の国名が挿入される位置を定義します。
23	@@@personal_delivery_phone@@@	登録ユーザの配送先／勤務先の電話番号が挿入される位置を定義します。
24	@@@personal_delivery_fax@@@	登録ユーザの配送先／勤務先のファックス番号が挿入される位置を定義します。
25	@@@personal_delivery_email@@@	登録ユーザの配送先／勤務先の E メールアドレスが挿入される位置を定義します。
26	@@@personal_delivery_website@@@	登録ユーザの配送先／勤務先の Web サイトが挿入される位置を定義します。
27	@@@personal_invoice_name@@@	登録ユーザの請求先／自宅の名前が挿入される位置を定義します。
28	@@@personal_invoice_organisation@@@	登録ユーザの請求先／自宅の組織が挿入される位置を定義します。
29	@@@personal_invoice_address@@@	登録ユーザの請求先／自宅の住所が挿入される位置を定義します。
30	@@@personal_invoice_postalcode@@@	登録ユーザの請求先／自宅の郵便番号が挿入される位置を定義します。
31	@@@personal_invoice_city@@@	登録ユーザの請求先／自宅の市町村が挿入される位置を定義します。
32	@@@personal_invoice_state@@@	登録ユーザの請求先／自宅の都道府県が挿入される位置を定義します。
33	@@@personal_invoice_country@@@	登録ユーザの請求先／自宅の国名が挿入される位置を定義します。
34	@@@personal_invoice_phone@@@	登録ユーザの請求先／自宅の電話番号が挿入される位置を定義します。
35	@@@personal_invoice_fax@@@	登録ユーザの請求先／自宅のファックス番号が挿入される位置を定義します。
36	@@@personal_invoice_email@@@	登録ユーザの請求先／自宅の E メールアドレスが挿入される位置を定義します。
37	@@@personal_invoice_website@@@	登録ユーザの請求先／自宅の Web サイトが挿入される位置を定義します。

## 17.コンテンツ DB 閲覧について(**data.jsp?database=DATABASENAME**)

### 17.1. 機能説明

data.jsp?database=DATABASENAME にてアクセスすることで、コンテンツデータベースの情報を閲覧することが可能となります。

### 17.2. 利用例

#### ① データ閲覧ページの作成

コンテンツデータベースのデータ閲覧ページを作成します。

(例：コンテンツデータベース「testDB」)

```
@@@include:database=testDB:id=###id###:col1@@@
```

【col1】コンテンツデータベースのカラム名

#### ② データ閲覧ページの設定

作成したページを【設定>データベース>任意のデータベース (testDB)】の「特殊ページ」タブの「デフォルトのデータ閲覧ページ」に指定します。

#### ③ @@@list で表示させるページの作成

リストエントリーページ

```
<a href="/data.jsp?database=testDB&id=@@@id@@">@@@col1@@@</a><br>
```

【col1】コンテンツデータベースのカラム名

リストページ

```
@@@list:database=testDB:entry=ID@@@
```

【ID】リストエントリーページのコンテンツ ID

@@@list でリスト表示されたリンクは、 [<a href="/data.jsp?database=testDB&id=1">](/data.jsp?database=testDB&id=1) のようになり、リンク遷移先は①で設定したコンテンツに遷移します。

なお、data.jsp?database=DATABASENAME でアクセスすることで、WEB アクセス統計値の「クライアントデータベース」ログが取得可能となります。

以 上